



R3年 8月

市野谷つばさ保育園

先月子ども達に自然に興味関心をもってもらいたい思いで、玄関横緑地スペースのスロープ沿いにマリーゴールドを、園庭に同じくマリーゴールドとききょうの苗を植えました。するとすぐに気づいて「お花あったよ」「朝来るときに見たよ」と報告してくれる子がいました。残念ながらスロープ横の花は半分以上がなくなりましたが、園庭の花は大きく育っています！砂遊びをしながら男の子が横にある花を見て「きれいなんだよな～」とつぶやいており嬉しくなりました。

またある時は、ききょうの前に少し大きめの石が置いてあり「なぜ花の前に石が!?!」と思わずどかしたくなる気持ちを抑え近くにいる子に尋ねてみました。すると、花の横に挿してある「ききょう」と書かれた紙が飛ばされないように石が置いてあると説明してくれました。大人の中ではなんで?や意味があるのかな?とってしまうことでも、子ども達なりに考えて行動しているのだと改めて気づかされました。

お子さんのちょっとした行動や、なんでこんなことをするのだろうと感じた時は止めたり片付けたりする前に、その前後の行動を観察して推測してみたりお子さんに尋ねてみると、意外な発見やこういう事だったのねといった気づきで日常がさらに楽しくなるかもしれませんね♪

★お弁当について★

現在土曜保育でお弁当持参になっております。今後、新しく土曜保育を利用されたり園の行事でお弁当を持ってきていただくことがあると思いますのでお知らせいたします。

- ・ミニトマトやぶどうなど丸くて表面がツルツルしたものはそのまま飲み込んで窒息の恐れがあります。**お弁当に入れる際には半分や4つに切ってお持ちください。**
- ・お弁当ピックは0.1.2歳児クラスは噛んで破損や誤飲の危険があるため使用禁止とさせていただきます。3.4.5歳児クラスのお子様でピックをご利用になる場合はご家庭で使用していただき安全に食事ができる場合のみご使用ください。
- ・**お弁当箱の上下やデザートの入った容器すべてにそれぞれ記名をお願いいたします。**
- ・今後、お弁当の日には0.1歳児クラスの連絡ノート食事の記入をおやつの様子のみとさせていただきます。お弁当箱を持ち帰った際に食べた量等をご確認ください。

お知らせ

- ① 9月2日、引渡訓練を予定しております。15:45~17:30までのお迎えをお願いいたします。
- ② 8/11~8/23 5歳児クラスに小久保愛子(こくぼあいこ)さん、8/23~9/3 2歳児クラスに万年菜月(まんねんなつき)さんが実習に入ります。
- ③ 病院受診後お子様が感染症に罹患されましたら園にご連絡をお願いいたします。
- ④ **園舎に入られましたら、玄関にあるアルコールで手指の消毒を済ませてから中にお入りください。**



6日(金) 避難・消火訓練
11日(水) 乳児身体測定
13日(金) 幼児身体測定

17日(火) お誕生会
★各クラスにて行います

※9月2日 引渡訓練

♪お水遊び♪

★子育て支援担当★

梅雨も終わり、本格的に気温の高い日が増えてきましたね。

暑い日はお水遊びがぴったり♪子どもたちは水が大好きです。つばさ保育園でも熱中症に気を付けながら、クラスごとにお水遊びを楽しんでいます！

乳児クラスの子どもたちは、たらいに入った水をちょんちょんと触ってみたり、足をつけてみたり水の感覚を味わいながら遊んでいる姿が見られます。また、水車や水に浮かべられる玩具で遊んだりと水に触れながら楽しんでいます。

幼児クラスの子どもたちは、水鉄砲などを使ってお友だちや先生と水を掛け合ってダイナミックに水遊びを楽しんでいます。水溜りができたところに玩具を浮かべてみたり、川になったところの流れを観察して楽しんだり、それぞれ興味のある遊びを見つけて楽しんでいます。

プールや海に出かけなくても、お風呂やバケツ、家庭用のビニールプールでも十分に楽しめます。プールに入るのはちょっと不安、だけど水に触ってみたい！という子どももいます。ご家庭にある空き容器で水をすくったりこぼしたり、じょうろで花に水をかけたりして、親子で会話をしながら水の感覚を楽しむのもいいですね。水遊びの際の注意点に気を付けながらご家庭でもぜひ水遊びを楽しんでみてください☆

☆水遊びの際の注意点☆

- ・絶対に目を離さない！使い終わった水は捨てる。(数cmの水でも子どもは溺れてしまい危険です！)
- ・体調の良いときに行く。(熱がなくても下痢などの全身症状をみる)
- ・紫外線対策を忘れずに！(帽子、日よけなど)
- ・水分補給を忘れずに！(冷たすぎる飲み物はNG)
- ・室温に注意！(水遊びの後は体が冷えています)
- ・水遊びの後はゆっくり休息をとりましょう(昼寝等)



保育目標

すみれ→・身近な人とともに過ごす喜びを感じる。

- ・しっかりと休息を取りながら、水や水に触れたり夏ならではの遊びを楽しむ。

つくし→・十分な水分や休息を取りながら暑い夏を健康的に過ごす。

- ・保育者や友だちと一緒に水遊びや泥遊びの楽しさや感触を味わう。

たんぽぽ→・身の回りのことを自分でしようとする。

- ・保育者や友だちと一緒に夏の遊びを楽しむ。

ゆり→・夏ならではの遊びを楽しむ。

- ・様々な友だちや保育者と関わりながら快適に過ごす。

ばら→・様々な友だちや保育者と関わりながら夏ならではの遊びを楽しむ。

- ・共通の目的をもって友だちと活動に参加する。

ひまわり→・友だちと工夫したり試したりして活動に楽しく参加する。

- ・自分が思ったことや感じたことを相手に分かるように伝えようとする。

